

[017]Comparatio表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1456041>

出版情報 : Comparatio. 17, 2013-12-28. 九州大学大学院比較社会文化学府比較文化研究会
バージョン :
権利関係 :

COMPARATIO

Vol. 17

アポカリプスをめぐる現代的言説 ——ドストエフスキー・ロレンス・中村雄二郎——	清水 孝純 (1)
茂吉のニーチェ受容 ——「古代芸術の讚」を視座に——	前田 知津子 (13)
田村俊子の文学作品における死のモチーフ ——女性の肺病死を中心に——	蘭 蘭 (24)
太宰治「浦島さん」の成立について ——「続浦島子伝記」を中心に——	劉 金宝 (40)
倉橋由美子におけるカフカ像 ——「婚約」を中心に——	劉 苗苗 (50)
遠藤周作『深い河』における悪の問題	緒方 秀樹 (62)
尾上兼英『魯迅私論』を通して語る 溝口雄三の竹内好像に対する一考察	王 晶 (71)
二〇〇〇年以降の大江健三郎文学と莫言文学の対比研究 ——グロテスク・リアリズムを視座として——	徐 哈 (83)
村上春樹「海辺のカフカ」について ——身体という視角から——	黄 英 鄭 国兵 (94)
江國香織とアニー・ベイビーの作品における「家族観」の対比研究	趙 科 (107)
Thoreau の晩年の社会改革思想 ——“Life Without Principle” を中心として——	林 南乃加 (xxxii)
“Tradition and the Individual Talent” についての一考察 ——エリオット家とのかかわり——	古賀 元章 (xxi)
Kazuo Ishiguro and Japanese Films: Concerning the Visual and Auditory Effects and Images of Danchi	TAKETOMI Ria (vii)
英文要旨	(ii)

比較文化研究会

九州大学大学院比較社会文化学府

2013